

---

# **(嘘かもしれない予告)とある七人の英雄伝説**

カイ・R・銃王

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

（嘘かもしれない予告）とある七人の英雄伝説

### 【コード】

N9000S

### 【作者名】

カイ・R・銃王

### 【あらすじ】

書かない可能性の方が高い・・・

(前書き)

ニコ動で七英雄×らき すたがあつたからやってみた。  
反省はしている。後悔はあまりしていない。

昔、ある所に魔王が居ました。

魔王は普通は魔族だけの王国を作り、人間達には関与しませんでした。

しかし、何代目かの魔王は人間界を侵略しようと思いました。

突然のことに人々は慌て、その隙に沢山の国が魔王に侵略されてきました。

しかし、突然現れた『七英雄』により魔王はたおされ、平和が戻りました。

『七英雄』はとある時、7つのクリスタルを7つの国に渡しました。

それらは王国の上のものにしか知らない場所に封印され、世界を裏から支えていきました。

????「七英雄の伝説なんぞ久しぶりに見たの・・・」

それから数百年後の時代、王国は戦ったり消えていったりした。

ここはそんな王国の跡地・・・田舎と化しているが・・・

ここにいる人物はそれを伝説化したものを読んでいた。

七英雄はそれから魔王のような存在が現れることに現れた。

そしてここにはクリスタルの1つが封印してある。

何代目かの七英雄が誰も入れぬように入り口に封印をしてあるため、  
こんな所にあつても大丈夫なのだ・・・

しかし・・・

????「大変ですー！！！！」

????「なんじゃ・・・一体・・・」

突然突入してきた者に聞く人物。

????「し、七英雄の封印が解かれています！！」

????「何じゃと!?!」

これが・・・物語の始まりだったのかは誰にも分からない・・・

柊つかさ「うわ、人いっぱい居るね・・・」

黒井ななこ「大丈夫や、場所はちゃんとしてあるさかい。」

泉こなた「用意周到だね」

とあるピクニック会場・・・

ここに、「らきすた」のメンバーが来ていた・・・

成美ゆい「んじゃ私は警備の仕事行ってくるね」!

小早川ゆたか「お姉ちゃん頑張つて!」

岩崎みなみ「・・・ゆたか、みんな先に行っている・・・」

ゆたか「あ・・・」

柊かがみ「早く来なさいよ!」

泉そつじろう「弁当なくなっちまうぞ」

高良みゆき「天気良くて昼寝してしまいそうですね・・・」

こなた「みゆきさんまだ午前中だよ・・・」

田村ひより「今日の弁当はつかさ先輩のなんスよね？」

つかさ「うん、そうだよ。」

日下部みさお「柎の弁当は壊滅的だからな・・・」

かがみ「日下部、すこしOHANASHIするか？」

峰岸あやの「まあまあ・・・」

パトリシア「ノンビリなのデース！」

ななこ「んじゃ弁当食つぞ〜」

こなた「わーい!〜!」

しかし・・・

こなた「おいしい〜」

つかさ「ありがとう!」

これが・・・

ひより「これで何かできそうな予感ッス!」

ゆたか「え・・・」

日常の一端の終わりだとは・・・

ななこ「酒はどいぢや〜!」

みゆき「なんでビール持ってきているんですか!」?

誰も予想していなかった・・・

13:25...

それは、突然のことだった・・・

こなた「・・・あれ？」

つかさ「今日、晴れの予報だったよね？」

突然曇り始める空・・・

かがみ「なによあれ・・・」

みゆき「有り得ません・・・」

そして現れるオーロラ・・・

ひより「・・・デジモンアドベンチャーみたいっスね・・・」

そして・・・この言葉をひよりが喋った瞬間・・・

皆「・・・え・・・」

空から・・・何かが降ってきた・・・

ゆたか「あ、あれ何!?!」

みなみ「ゆたか、逃げて!」

????「なんか降ってくるわ!」

「?????」「逃げろ!」

と、来ていた人々は逃げようとするが・・・

ドーン!!

空から・・・何かが降ってきた・・・

「こなた」・・・え?

それは、7振りの剣。

「かがみ」・・・は?

それは、こなた、かがみ、つかさ、みゆき、ゆたか、みなみ、ひよりの目の前に突き刺さった・・・

「つかさ」・・・え?

そして・・・

突然、空に穴が開いた。

そして・・・

????「うわあああああ!!」

????「きゃあああああ!!」

観光客が・・・空に吸い込まれていく・・・

観光客だけではない、そこにあつたベンチとかもである・・・

そして・・・

こなた「うわあああああ!!」

最後に・・・7人が吸い込まれた・・・

「……」

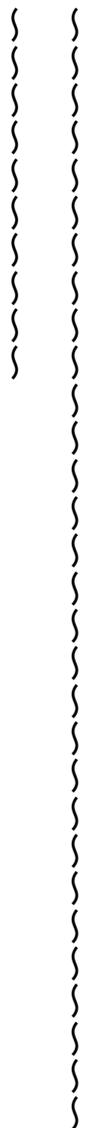
「……」

クリスタルの封印されている所の入り口に来た2人……

そして……中に入っていくと……

「……誰だ？」

クリスタル……『アメジスト』を中心に7人の少女達が倒れて  
いた……



## コメント

キャラ応募はやっていきますが、オリキャラのみでお願いします。

感想に書いてくれればこれを書き始めたときに出します。

書き始めるかが問題ですが・・・

名前と能力、年齢 or 学年を書いてください。

ただし以下の条件がつきます。

- 1、平行世界の人物という設定
- 2、能力の弱体化

例 波畑柊『魔法を全て使える』 『氷属性の魔法を少し使え  
る』

能力によってはありません。

- 3、稜桜学園の生徒かその周辺に住んでいる人になる

4、フラグ消滅（オリ×版權のみ）

5、転生無し

という設定が付きます。

あと、一応らき すたが中心ですが、他もクロスします。

書き始めたらよろしくお願いします。

(後書き)

追加

作者も良いですが性と名を設定して下さい。  
そのままだと使えないので・・・

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9000s/>

---

（嘘かもしれない予告）とある七人の英雄伝説

2011年10月7日19時14分発行